

# 事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(769)8200
担当部課名	企画部	広聴広報	課	広報
事務事業名	市民憲章普及用ポスター		事業コード	16210

1 総合計画における位置づけ

政策名	第6章	彩りのある市民文化を創造します	事業開始年度
基本施策名	第2節	郷土意識づくりの推進	~63年度
施策名	第 施策	ふるさと意識をはくくむ催しの充実	

2 実施根拠及び関連法令等

なし
----

3 事業概要

(1) 事業の目的 市民憲章の普及・啓発		(2) 対象(誰、何) 市民	
		対象数	61万人
(3) 平成13年度事業の内容 市民の週間事業で募集した絵画の入選作品(市長賞)を使用してポスターを作成し、市民の週間(11月18日~24日)を中心に、市の公共施設のほか、神奈川中央交通のバスにも広告として掲示。・規格=B3判・部数=700枚・契約金額=68,000円		(4) 総合計画・実施計画における概要 なし	
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	
		計画年次	年度~年度

4 評価指標

指標名	配付率		
指標式	配付部数 / 発行部数 × 100		
指標設定の意図	各施設へ配付をすることにより、多数の市民の目にふれる		

5 目標と実績

[金額単位：千円]

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度	
	実績	実績	実績	目標	目標	
指標	94	94	a 95	b 100	100	
指標			c	d		
指標			e	f		
事業費	決算(予算)額	118	118	68	118	72
	人員・時間数	10H	10H	10H	10H	8H
	人件費	42	42	42	42	34
	その他経費	0	0	0	0	0
	合計	160	160	110	160	106
特定財源	0	0	0	0	0	

6 個別評価

(1) 達成度…目標をどれだけ達成したか			
評価 B ▼	A : 達成している ( 100%)	= 、 、 の平均値 = 95.0%	
	B : 一部達成していない(100%> 80%)		
	C : 達成していない (80%> )		
a	95.0	$\times 100 = 95.0\%$	$\frac{c}{d} \times 100 =$
b	100.0		$\frac{e}{f} \times 100 =$
理由 :	ポスターを掲示する市の公共施設をある程度、広聴広報課で限定しているため、掲示箇所をふやすべき。なお、13年度はこれまでの掲示箇所(市の公共施設、神奈川中央交通のバス)に市内大型店舗を追加し、より一層市民憲章の普及を図った。		

(2) 必要性…時代変化に適応した事業内容か			
評価 B ▼	A : 適応している	理由 :	不特定多数の市民に、市民憲章を普及させるという点では時代変化に適応しうる事業内容だと思われるが、多くのポスターが掲示されている現代においては、「数ある掲示物の一つ」としてしか認知されない可能性がある。
	B : 一部適応していない		
	C : 適応していない		

(3) 経済性・効率性…費用対効果は妥当か			
評価 C ▼	A : 妥当である	理由 :	ポスター掲示という手段では、市民全体に完全に普及させることは難しい。
	B : 一部妥当でない		
	C : 妥当でない		

(4) 事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適切か			
評価 A ▼	A : 代替の可能性ない	理由 :	市民憲章は市が普及するものとする。
	B : 代替の可能性低い		
	C : 代替の可能性高い		

(5) 市民満足度…対象市民の満足は得られているか			
評価 B ▼	A : 満足できる	理由 :	市民の週間事業の絵画募集に出品するような小・中学生とその家族などは、事業の認知度などから考えて、満足は得られていると思われる。
	B : 一部満足できない		
	C : 満足できない		

(6) 有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か			
評価 B ▼	A : 有効である	理由 :	市民憲章は、本市の発展を願って定めた理念であり、広く市民に周知すべきと考える。
	B : 一部有効である		
	C : 有効でない		

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<p>説明 :</p> <p>「7 総合評価」欄の説明に記述</p>
	<p>コスト改善余地</p> <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<p>説明 :</p> <p>ポスターのレイアウトなどを市で行い、印刷を業者委託するなどでコストを下げることが可能と思われる。</p>

7 総合評価

評価 B ▼	他自治体の類似事業との比較	説明	13年度より、市内大型店舗(売場面積1,000㎡以上)54か所へ掲示を依頼した。このことにより、より広く市民憲章の周知がなされたと思われる。なお今後は、広報班の一事業とするよりも広聴班の「市民の週間事業」の中で、市民憲章の普及に努めることが望ましいと考える。また、市からの税などの通知(封筒など)に印刷掲載し、普及することも一助であり、検討を進めたい。
			<p>今後の進め方</p> <input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了

8 二次評価における変更点

・ポスター作成から市作成の通知、封筒等への市民憲章印刷等代替事業について検討すべきである。